

神田小学校出前授業『愛知用水と大府市の農業』

水土里ネット愛知用水

令和6年9月11日（火）に大府市立神田小学校の4年生の児童を対象とした出前授業を大府市役所と共同で行いました。大府市では、市内で生産された伝統野菜を給食にとり入れたり、キッズ野菜ソムリエ養成講座を開催するなど子供たちに野菜・果物の魅力をPRしています。出前授業は平成19年度から大府市内の小学校を対象に開催していますが、神田小学校で出前授業を行うのは今回で4回目となります。

45分間の授業では、「愛知用水と大府の農業」をテーマとし、前半15分間を水土里ネット愛知用水、後半15分間を大府市農業振興課による授業を行い、最後に質疑応答を行いました。

授業では、児童同士で相談しながらクイズに答えたり、愛知用水建設のもととなった当時の概要図をみて、感動の声を上げていました。クイズを出題した際には真剣に考えてくれたりと、とても充実した授業となりました。

また、後日行ったアンケートでは「田んぼや畑にどうやって水がいくのかよくわかった。」、「大府市で作られているものがわかって農業をやってみたいと思った。」など、愛知用水に対する意識が変わった児童や大府市の農業に興味を抱いた児童が多くみられました。



所長あいさつ



加納理事のお話



愛知用水の授業風景



大府市の農業の授業風景